

（魅力動画）

（入会申込フォーム）

（行事案内）

（Feedback）

同友会って
どういう会？

おきなわ同友会しんぶん ニライ みらい

2025年（令和7年）
3月号

No. 444

発行：沖縄県中小企業家同友会
編集：広報委員会

〒901-0152
沖縄県那覇市字小嶺1831番地1 沖縄産業支援センター603号
☎098-859-6205(代) FAX.098-859-6208
http://www.okinawa.doyu.jp
E-mail:doyu@okinawa.doyu.jp

21世紀に
輝く

No.238

寮から始まった
オーディフの歴史

オーディフは私が中学3年生の時に母が起業した会社で、昭和薬科高校の寮から始まりました。社員食堂を手掛けたのは、今の沖縄県庁ができた時から。県内外から約三十社の公募があったのですが、ゼネコンで営業の腕を磨いた父がとってきたんです。私も、寮でも県庁でも厨房を手伝いました。

等からも続々社食の依頼があり、初期には学校と社食が半々になってきました。

食堂の経営って、一食五百円くらいなのだから大変！実入りの大きな会社のケータリングがある時期はよかったです。けれど、パーティーがなくなり、赤字赤字で社食は撤退に・・・。

そうこうするうち、民営化の流れがやってきました。二〇〇七年に糸満市から大型給食センター六千食を初受託して、多くの自治体から毎年給食を受託するようになりました。今は五〇拠点のうち二十弱が給食、グループ全体で一日八万五千食を提供しています。

好きな沖縄の今と未来の食を支える存在になりたい！

社員がやきもきした！
事業継承裏話

オーディフに入社する前は夫と二人の子と東京に住んでいました。母も六十代後半で、弟は医者。まずは私がサポートに入ろうと二人の子を連れて三人で沖縄にきたんです。社食の現場に出て、総務の仕事もして・・・そのうち次男の登校渋りが出てきて、一人での子育てに限界を感じ、東京に戻ることになりました。ただ、会社は辞めず月に一回、現場の労働安全衛生を担当していました。

その後、行き来は七年続きまして。母は大きな心で見てくれていました。社員は「娘は本当に継ぐ気あるのか？」と聞いていたはず（笑）。



(株)オーディフ
代表取締役社長 村野 勝子氏
＜那覇支部・碧の会＞

オーディフが見てきた私ならスムーズにいけると思ったけれど、「良いものは受け継ぎ、悪いものは変えていかなければ！」と段階を踏めず、大切な幹部が一気に離れていく、そんな苦い経験もしました。

今年で社長九年目ですが、働く人も事業継承当時の四〇〇名弱から今は九〇〇名へ。会社の組織が大きくなる中で、社長としてみんなと徐々に成長していつてる感覚ですね。

誰も辞めさせなかった！
試験のコロナ禍を経て

コロナ禍で、通学が止

四十六歳で戻ってきて、内部の構築をしながら、四十八歳で社長を交代しました。

母の背中を見てきた私ならスムーズにいけると思ったけれど、「良いものは受け継ぎ、悪いものは変えていかなければ！」と段階を踏めず、大切な幹部が一気に離れていく、そんな苦い経験もしました。

今年で社長九年目ですが、働く人も事業継承当時の四〇〇名弱から今は九〇〇名へ。会社の組織が大きくなる中で、社長としてみんなと徐々に成長していつてる感覚ですね。

誰も辞めさせなかった！
試験のコロナ禍を経て

コロナ禍で、通学が止



学校給食を支える

《会社概要》

(株)オーディフ

代表取締役社長 村野 勝子氏

＜那覇支部・碧の会＞

住所／浦添市字内間1-7-12

業務内容／給食サービス製造業

オーディフが大切にしていること

人材育成と、沖縄に根付く郷土愛を大切に、沖縄の発展に尽くしたいんです！子どもたちの明るい未来をつくるために、みなさんに日々頑張ってもらっています。

私は沖縄から一度出ていくせいか、沖縄に対する愛が人一倍強いと感じています。

(文責・株)ハルモニアゲランデ・小橋川牧)

提供の幅とサービスの質の向上を目指して

私たちは安心・安全な食のサービスを提供するのが大きな事業の柱。今は人手不足ではありますけど、コロナ禍で辞めさせなかったからこそ、運営できる今があるのだと思います。

オーディフが大切にしていること

人材育成と、沖縄に根付く郷土愛を大切に、沖縄の発展に尽くしたいんです！子どもたちの明るい未来をつくるために、みなさんに日々頑張ってもらっています。

私は沖縄から一度出ていくせいか、沖縄に対する愛が人一倍強いと感じています。

(文責・株)ハルモニアゲランデ・小橋川牧)

茶論

（社内合宿）をホテルで開催しております。その一カ月前に管理職だけで合宿をし、次年度の経営方針と経営計画を作成し、スパー赤マル塾で全体に落とし込みをして、各部署の方針計画を作成します。▼かれこれ十五年ほどになりますが、最初のころは喧嘩もあり、まったくまとまりがありませんでした。それでも続ける事で、少しずつ理念・社訓が全体に浸透してきました。何よりも管理職の離職が一人もおりません。とても素晴らしいことで、今では私が仕事で現場に関わることは殆どありません。スタッフ全員が自主的に働いています。イベント等で取引先や得意先さんにスタッフの連帯が凄いと、よく褒め言葉を頂きます。▼同友会に入会する前の離職率の高さは、私自身が民主的ではなかったからです。合宿をしてとことん議論をし、理念・社訓を再認識して経営方針を作成していく、合宿はお勧めです。もちろん遊びもありで、レクレーションをして温泉で汗を流し、夜は食事しながら今年の赤マル重大ニュースTOP10の発表と宴会で盛り上げます。二十二時に宴会終了ですが、部屋で遅くまで懇親している社員もいます。私は毎年スパー赤マル塾を楽しみにしております。（座間味亮）



山城 由希氏

慶良間諸島を遥かに臨む砂浜を擁する「海ぶどう農園海んだ（うみんち）」。養殖池に一面、緑のじゅうたんのように広がるのは、沖縄を代表する食材「海ぶどう」です。（株）日本バイオテック代表取締役社長の山城由希さんにお話を伺いました。



パネリストの皆さん

2025年
新春の
新つどい

生き残るための「人を生かす経営」
社長も社員も共に育つ！

一月二十四日、ノボテル沖縄那覇にて、新春のつどいが開催され、約一二十名が参加しました。



コーディネーター宮城氏

「海んだ」の歴史は、二〇〇二年、山城さんのお父さんが車エビ養殖場の跡地を取得し、海ぶどうの養殖を始めたことからスタートします。創業の精神は「海ぶどうを世界の食材に」。その想いを受け継いだ山城さんは、現在、沖縄県外を中

心は海外十五カ国・地域にも輸出し、その名を世界に広めています。しかし、その道のりは平坦ではありませんでした。例えば、フランスへ輸出するには船で四ヶ月かかりますが、当時の賞味期限は六ヶ月。どうすれば新鮮な状態を長く保てるか——山城さんがこ



海ぶどうを世界の食材に

の問題に取り組んだ結果、常温で二年間保存可能な海ぶどう「ふくらむぶちぶち海ぶどう」を六年もの歳月をかけて開発しました。「農水産物は課題解決がそのまま商品開発につながるんです」と山城さん。挑戦の積み重ねが、海ぶどうの新た



15カ国に輸出される海ぶどう

当委員会）、玉城真由美氏（南大城水道工事社社長・共同求人）、大田守章氏（株）赤マルソウ取締役・社員教育）、仲本和美氏（南仲松ミート執行役員・健康者）、小渡玠氏（株）okicom社長・同友会大学）の五名がパネリストとして登壇しました。

成文化における変革支援プログラムの有効性を強調しました。玉城氏からは、共同求人委員会の合同企業説明会が紹介され、大学・専門学校・高校への訪問や懇談会などの連携が強調されました。大田氏からは、社員教育委員会の合同入社式、新人フォローアップ研修、社長・社員共育塾という社員教育システムが紹介され、仲本氏からは、健康者委員会の就労支援プログラムが毎年各地で地域を巻き込み開催することは、誰もが働きやすい職

《会社概要》
（株）日本バイオテック
代表取締役社長 山城 由希氏
〈南部支部・碧の会〉
所在地／糸満市真栄里1931
TEL：098-994-0016 Fax：098-994-0400
事業内容／養殖業、観光業（海ブドウの生産・販売・商品開発、体験型SDGs観光施設運営）

た方々は、海ぶどうの収穫を体験し、味わいながら、沖縄の自然と触れ合うひとときを満喫しています。山城さんは「海ぶどうを世界の食材」とするべく沖縄料理以外で活用される機会の開拓に積極的に取り組んでおり、「海ぶどうを通じて沖縄の魅力をもっと伝えたい」という山城さんの言葉には、地域愛と挑戦心があふれています。「海ぶどう



又吉 理美氏

宮古支部 社長・社員共育塾 第2講
中間管理職の多様性と心構え
部下と社長の間での役割

場づくり、環境づくりに繋がっていると話しました。小渡氏は同友会大学を紹介し、社長以下毎年継続して社員が受講すること、会社そのものが成長してきた具体的成果が報告されました。

最後に宮城氏から、採用・定着できないと生き残れない状況であり、同友会の「人を活かす経営」が社員はもちろん、経営者自身にとっても大切であり、何のために経営するか、社員がいない経営者も学び、実践する必要があること、そのためには、経営者が学び合う支部活動と、経営課題を解



平良 和之氏

中部支部 学習会
人間関係のトラブルの現状と対策

一月十七日、レフ沖縄アリーナBYベッセルホテルズにて、中部支部学習会がZOOM併用で開催され、二十三名が参加しました。今回は、夢WALK理事長の平良和

宮古支部による社長・社員共育塾の第二講が一月三十一日、（株）スタブラニング執行役員部長の又吉里美氏により、「中間管理職の多様性と心構え」部下と社長の間での役割」のテーマで、ス

社員当時に感じていた仕事に対する見方が、部下を持つようになった現在にいたるまで、どのように変わっていったのかを具体的な事例をあげながら報告しました。

決していく委員会、部会活動を一体として取り組むことが必要だとまとめました。

第二部「賀詞交換会・懇親会」は着座形式にて、書初めのレセプションや鏡開き、新会員紹介、新支部紹介が企画される中、自由に名刺交換を行うなど懇親を深めました。（事務局）

「ちよこつとチャット」というゲーム形式のワークを実施。チームに分かれ、相手の話をじっくり「聞ききる」ことや、共感を示すことの重要性を体験的に学びました。日々の仕事や組織運営において、人間関係の課題は避けられません。本学習会を通じて、より良い関係を築くための気づきを得ることができました。（株）アイセックジャパン・一瀬宗也）

那覇支部 経営基礎講座 第1講
たった一つの習慣で会社が変わる！
健康経営の極意



倉岡 弁慶氏

一月十六日、沖縄産業支援センターにて、那覇支部の経営基礎講座第一講が開催され、十二名が参加しました。

第一講は、「たった一つの習慣で会社が変わる！健康経営の極意」のテーマで、（二社）BTOLの代表理事 倉岡弁慶氏が講師を務めました。

倉岡氏は、最近よく耳にする「健康経営」について、「社員の健康状態

によって経営は左右される。欠勤や退職のリスクもあり、社員の健康維持のために適切な費用を費やすことが必要」と説明しました。社員の健康を

経営的な目線で管理することが「健康経営」だとし、その具体的な取り組みとして、スロージョギングを紹介しました。

スロージョギングは、会話しながらでも走る速度のため、気軽に始められるので推奨しているそうです。

受講生からの「ウォーキングでは駄目か」の問いには、着地衝撃のあるジョギングの有効性を強調

セメント事業部門を引き継ぐ形で創業。当初は二名でスタートし、多い時で八十名の社員を抱えるまで成長しました。先代の得意としていた施工管理、メインの環境アセスメント、

公共の受注が減り、社員四十名をリストラすることに。追い打ちをかけて粉飾決算の発覚。その借金は完済したのですが、先代がガンに冒されている事が判明。数か月後に他界され、平社員だった正

営業から突然の経営者に
経営指針作成講座で多角的視野を広げる

明さんは三十五歳の若さで代表取締役となります。営業から突然の経営者になり、何をどうしていいのかわからない時、二〇二三年に先代と交流の深かった（株）ティーアイシーの仲代表に誘われ、同友会へ入会。社員に給与を出すことだけを

角的な視野を広げることが出てきたとお話されました。「私たちが会社はまだまだできることがある」と分野を広げ、浦添市のイベントで環境学習など地域の為の行事にも積極的に参加しています。先代の経営理念は「創業理

明さんは三十五歳の若さで代表取締役となります。営業から突然の経営者になり、何をどうしていいのかわからない時、二〇二三年に先代と交流の深かった（株）ティーアイシーの仲代表に誘われ、同友会へ入会。社員に給与を出すことだけを

角的な視野を広げることが出てきたとお話されました。「私たちが会社はまだまだできることがある」と分野を広げ、浦添市のイベントで環境学習など地域の為の行事にも積極的に参加しています。先代の経営理念は「創業理

調し、徒歩よりもエネルギー消費や脂肪燃焼効率がよいと回答しました。そして、続けるには、最初からハードルを上げずに、仲間と楽しく走るこ

第29期同友会大学卒業式
受講生17名中16名が卒業



卒業記念撮影

とが大切だと結びました。自社と社員の双方が「健康」と「元気」になり、明日からすぐに取組める目から鱗の内容でした。（事務局）

一月三十一日、沖縄産業支援センターにて、第29期同友会大学卒業式が行われ、受講生の他に講師の池間哲郎さんや運営委員含め二十七名が参加しました。



池間 哲郎氏

卒業式は、受講生十七名中、卒業生十六名全員が親睦バスツアーを開催し十四名が参加しました。中部支部会員で平安座島在住の玉榮氏と南部支部会員で伊計島在住の花村氏にガイドをお願い

南部支部 親睦バスツアー
会員によるガイド・体験で充実の二日

一月十九日に南部支部が親睦バスツアーを開催し十四名が参加しました。中部支部会員で平安座島在住の玉榮氏と南部支部会員で伊計島在住の花村氏にガイドをお願い

で、スケジュールを調整して参加したと話し、学び続けることの大切さを強調しました。卒業式典終了後には、「交流会」が和やかに行われ、同期会会長に（株）菓子御殿の片山恭宏氏、副会長に（株）琉佐美の玉城佐恵子さんが決定。第二十九期を「フクの会」と命名し、今後も共に学び続けようと確認し、閉会しました。（事務局）

し、バスの中では玉榮氏による島の歴史や拝み所を案内していただきました

た。ぬちまーす工場見学後、昼食は伊計ビーチで季節外れのBBQを行いました、美味しいお肉、野菜をいただきました。午後からは二班に分かれて、勝連城址見学と勝連漁港に移動して、「もずく体験」として、昨年十一月の経営研究フォーラムで分科会報告いただいた坪内氏の「うるま船団丸」ツアーに参加しました。

もずくを養殖している沖合まで移動して説明を受け、参加者からは「こんなに重労働で、もずくを育てて収穫していることを知り、感謝をもって食事をしないといけな



集合して記念撮影

入るのを防ぐ役割もあります。つまり、ビタミンAは肌だけでなく、風邪や感染症を予防するためにも欠かせないのです。ビタミンAは主に「レチノール」と「カロテン」という形で食べ物に含まれています。レチノールはレバー、うなぎ、卵黄などに多く含まれ、カロテンはにんじん、かぼ

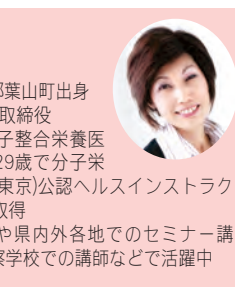


（株）スター 代表取締役 星 真理

冬になると空気が乾燥し、肌がカサカサしたり、のどが荒れたりしやすくなります。この時、大事なのが「ビタミンA」です。ビタミンAは、肌や粘膜を健康に保つ働きをする栄養素です。肌では「バリア」を強くし、乾燥や刺激から守ります。さらに、口や鼻、のどなどの粘膜を丈夫にして、ウイルスや細菌が体内に

入るのを防ぐ役割もあります。つまり、ビタミンAは肌だけでなく、風邪や感染症を予防するためにも欠かせないのです。ビタミンAは主に「レチノール」と「カロテン」という形で食べ物に含まれています。レチノールはレバー、うなぎ、卵黄などに多く含まれ、カロテンはにんじん、かぼ

風邪予防にビタミンA



星 真理

1961年生まれ
神奈川県三浦郡葉山町出身
（株）スター 代表取締役
28歳の時に分子整合栄養医学と出会い、29歳で分子栄養学研究所（東京）公認ヘルスインストラクターの資格を取得
大学での講義や県内外各地でのセミナー講師、沖縄県警察学校での講師などで活躍中

《会社概要》
（株）イーエーシー
代表取締役 大石 正明氏
（浦西支部）
住 所／浦添市屋富祖3-34-17
TEL／098-942-00858
事業内容／建設コンサルタント（環境アセスメント、測量、設計（土木）、磁気探査、各種調査）



大石 正明氏

浦添市屋富祖に本社を構える（株）イーエーシーは、先代が前職の環境ア

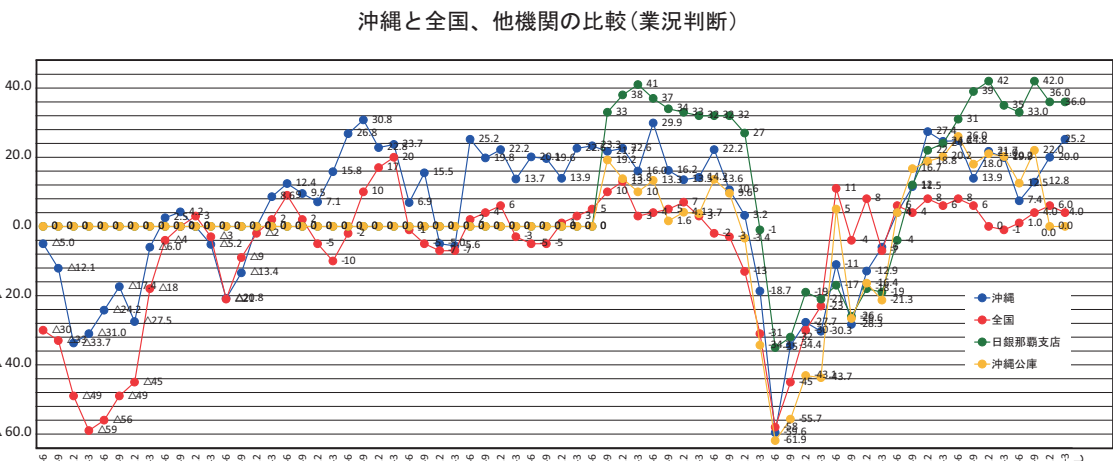
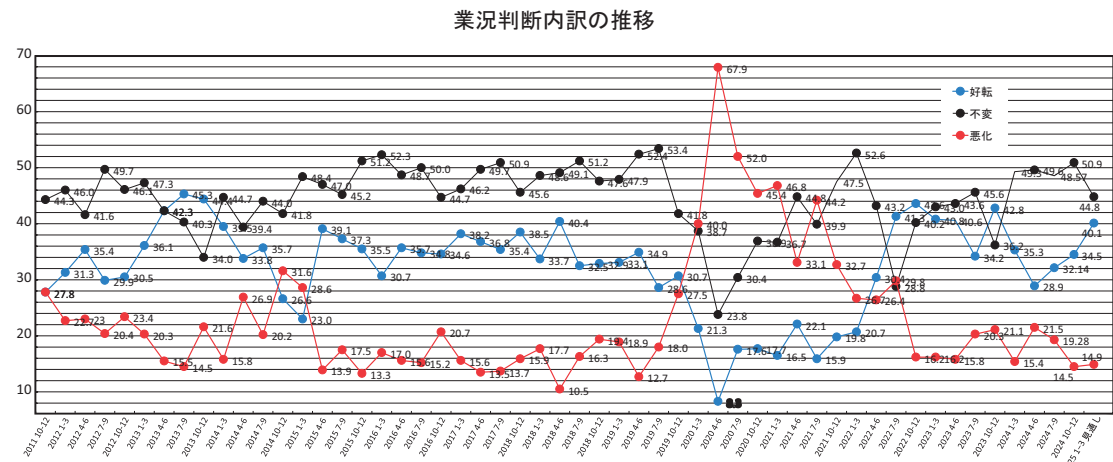
角的な視野を広げることが出てきたとお話されました。「私たちが会社はまだまだできることがある」と分野を広げ、浦添市のイベントで環境学習など地域の為の行事にも積極的に参加しています。先代の経営理念は「創業理

《会社概要》
（株）イーエーシー
代表取締役 大石 正明氏
（浦西支部）
住 所／浦添市屋富祖3-34-17
TEL／098-942-00858
事業内容／建設コンサルタント（環境アセスメント、測量、設計（土木）、磁気探査、各種調査）

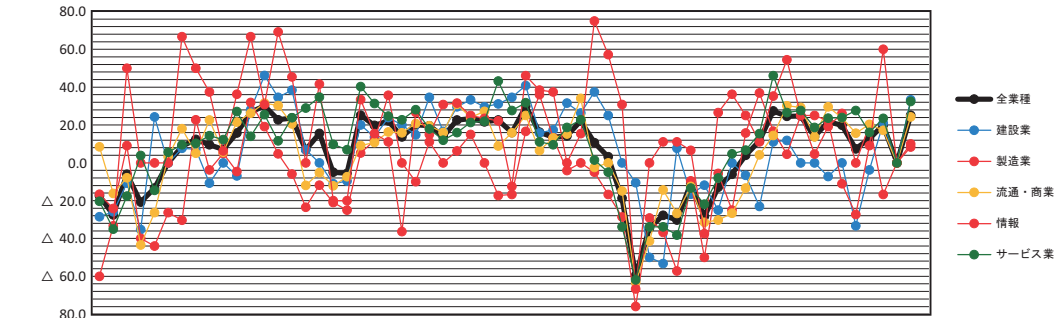
2024年 10-12月期 景況調査の結果について（見解）

業況判断プラス7.2は改善傾向、業種ごとに明暗分かれる状況 ～ 建設業・情報分野が好調、製造業と流通・商業で課題が浮上～

	業況判断			売上高D I			経常利益D I			資金繰りD I		
	2024 7～9	2024 10～12	増減	2024 7～9	2024 10～12	増減	2024 7～9	2024 10～12	増減	2024 7～9	2024 10～12	増減
全業種	12.8	20.0	+ 7.2	21.9	22.3	+ 0.4	10.4	11.9	+ 1.5	7.1	3.8	- 3.3
建設業	△ 3.8	21.0	+ 24.8	△ 11.5	42.1	+ 53.6	△ 3.8	15.7	+ 19.5	27.0	5.6	- 21.4
製造業	20.0	△ 16.7	- 36.7	50.0	△ 9.1	- 59.1	6.7	△ 18.2	- 24.9	6.6	△ 45.5	- 52.1
流通・商業	20.4	17.2	- 3.2	26.4	17.7	- 8.7	13.8	11.4	- 2.4	1.9	14.8	+ 12.9
情報	9.1	60.0	+ 50.9	30.0	30.0	0.0	△ 10.0	40.0	+ 50.0	45.5	20.0	- 25.5
サービス業	16.1	23.5	+ 7.4	29.0	23.6	- 5.4	30.0	11.8	- 18.2	△ 12.5	3.1	+ 15.6



① 業況判断DI



沖縄県中小企業家同友会は、全会員企業を対象に11月26日（火）から12月20日（金）の期間、「10-12月期景況」についてのアンケート調査を実施しました。その結果について見解を發表します。（本文中、特に断りのない限り前年同期比です）

回答企業数

- （1）回答企業

110 社

回答率 10.3%
- （2）業種別（ ）は実数

製造業 10.9% (12)

建設業 17.3% (19)

流通・商業 31.8% (35)

サービス業 30.9% (34)

情報 9.1% (10)
- （3）規模別 従業員数

<正従業員>平均 21名

<臨時従業員>平均 13名

- ①業況判断DIは前期（7～9期）から全業種平均で改善（12.8→20.0）した。特に建設業と情報分野は顕著な改善を示し、サービス業は小幅に改善した。一方で、製造業は大幅に悪化し、流通・商業も悪化した。
- ②売上高DIは前期比でわずかに改善（21.9→22.3）が見られたが、前期見通しからわずか（0.9ポイント）に下回った。建設業は大幅な改善（△11.5→42.1）でマイナス超からプラス超に。一方、製造業はプラス超からマイナス超（50.0→△9.1）へと大幅に悪化し、情報は横ばい、流通・商業、サービス業はわずかながら後退した。
- ③経常利益DIは、全業種平均でわずかに改善（10.4→11.9）している。建設業（△3.8→15.7）と情報（△10.0→40.0）がマイナス超からプラス超に大幅に改善したが、製造業がプラス超からマイナス超（6.7→△18.2）へと大幅に悪化し、サービス業がプラス超は維持（30.0→11.8）しているが後退している。
- ④資金繰りDIは全体的にプラス超は維持しているが悪化傾向である。特に製造業がプラス超からマイナス超（6.6→△45.5）と大幅に悪化し、建設業（27.0→5.6）と情報（45.5→20.0）はプラス超は維持しているが大きく後退している。一方、流通・商業（1.9→14.8）がプラス超幅を広げ改善し、サービス業（△12.5→3.1）がマイナス超からプラス超に大幅に改善している。
- ⑤経営上の問題点は、「従業員の不足」が引き続き最大の課題として挙げられ、特に建設業（73.7%）と情報（60.0%）で深刻化している。また、「人件費の増加」（流通・商業63.6%）や「仕入単価の上昇」（製造業66.7%）も主要課題となっており、これらは全業種共通の問題として浮上している。
- ⑥先行きは、情報以外の業種で改善が見込まれる。特に製造業はマイナス超からプラス超（△16.7→8.3）へと大幅な改善の見通し。情報はプラス超は維持しているものの大幅な後退（60.0→10.0）が予想されており注意が必要である。



文進印刷株式会社

本 社／〒901-0416 沖縄県島尻郡八重瀬町字宜次706-4
TEL (098) 996-3356 (代) FAX (098) 996-3357

那覇営業所／〒902-0074 沖縄県那覇市字仲井真201番地18
TEL (098) 855-2323 (代) FAX (098) 996-3357

浦添営業所／〒901-2111 沖縄県浦添市経塚811-14
TEL (098) 879-9303 (代) FAX (098) 996-3357

宜野湾営業所／〒901-2214 沖縄県宜野湾市我如古3-11-5 1F
TEL (098) 898-1055 (代) FAX (098) 996-3357

沖縄営業所／〒904-2165 沖縄県沖縄市宮里2丁目1番3号
TEL (098) 937-8607 (代) FAX (098) 996-3357

糸満営業所／〒901-0303 沖縄県糸満市字兼城473-10 グレイスコート102
TEL (098) 994-5777 (代) FAX (098) 996-3357

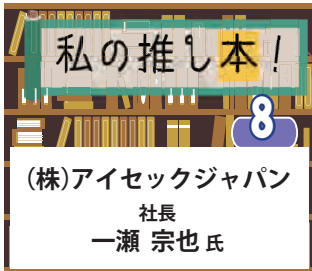
豊見城営業所／〒901-0211 沖縄県豊見城市字饒波499-14
TEL (098) 850-1455 (代) FAX (098) 996-3357



平成19年2月6日、個人情報保護のための仕組みである、JISQ15001:2006（プライバシーマーク 認定番号24000306（08））を取得いたしました。

仕事では理不尽な指示や評価に直面することがある。そんな時こそ、『半沢直樹』シリーズから学べることが多い。半沢の「やりたがり返す、倍返しだ！」は、ただの復讐ではなく、理不尽に屈しない姿勢の象徴だ。

半沢直樹に学ぶ、理不尽に負けない仕事術



半沢直樹の仕事術は、現代のビジネスパーソンにとって貴重なヒントとなる。強い意志と戦略を持ち、理不尽に立ち向かう。

まず大切なのは「正義を貫く覚悟」。半沢は圧力に屈せず、不正を正そうとする。現実でも、自分の信念を持ち、流されない姿勢が重要な。次に、「味方を増やす力」。半沢は部下や同僚と協力し、組織の壁を越えて戦う。信頼関係を築けば、理不尽な状況も乗り越えやすい。さらに、「口ジャカルに戦う姿勢」も大切。感情的に反発せず、情報を集めて理詰めで反論することが有効だ。